

平成30年3月19日

# 産業厚生委員会

(所管事務調査分)

阿久根市議会

1. 日 時 平成30年3月19日(月) 13時30分開議  
14時40分散会
2. 場 所 第2委員会室
3. 出席委員 仮屋園一徳委員長、白石純一副委員長、中面幸人委員、  
濱崎國治委員、牟田学委員(遅参)、岩崎健二委員、  
山田勝委員、野畑直委員
4. 事務局職員 議事係主査 大漣昭裕
5. 説明員 ・商工観光課  
課長 堂之下浩子 君 課長補佐 牧尾 浩一 君  
課長補佐(兼) 宮本 裕二 君 係長 東 岳也 君
6. 会議に付した事件  
所管事務調査
7. 議事の経過概要  
別紙のとおり

## 議事の経過概要

### 仮屋園一徳委員長

ただいまから産業厚生委員会を開会いたします。

本日は、所管事務調査事項の道の駅阿久根の活性化について商工観光課と協議を行いたいと思います。

それでは、商工観光課の入室をお願いします。

（商工観光課入室）

### 仮屋園一徳委員長

商工観光課に出席いただきました。

本日は道の駅阿久根の件について話を伺いたいと思います。

それでは委員から質問をお願いします。

### 山田勝委員

まずこの前、出店業者から話を聞いたことも紹介をしてから進めたらどうでしょうか。

### 仮屋園一徳委員長

ちょっと休憩します。

（休憩 13：32～13：38）

### 仮屋園一徳委員長

それでは休憩前に引き続き、会議を開きます。

どなたからでも質疑をお願いします。

### 山田勝委員

私は市長とも本会議でも、この問題については委員会でも厳しい話をしてるんですけども、大体道の駅を今、22年、軽微なリフォームをしてという話なんですけど、具体的にどういう、何年度を目標に軽微なリフォームをして次に進もうと思ってらっしゃるんですか、事務レベルで。

### 堂之下商工観光課長

軽微なリフォームというよりは、いろんな施設の不具合が出てきてますので、それを計画的に修繕をしていくということでございます。将来的には10年後になるかわかりませんが、サンセット牛之浜ができてくればまたその道の駅の役割も変わってくると思いますので、今のところそれくらいを目標に今ふえつつあるお客様を対象にして改修をしながら売り上げを伸ばしていきたいというふうに考えております。

### 山田勝委員

なら結局、大したリフォームをしよう、経営改善をしよう、何かしようということなしで今の軽微な不具合のところを直して今の体制でいくと、こういうことですか。

### 堂之下商工観光課長

施設については計画的に修繕をしていきながら維持をしていくということでございますけれども、経営に関しましてはまた今後検討すべき点多々あると思っておりますの

で、そのこのところはまた協議していきたいと思っています。

**岩崎健二委員**

この前の出店業者との意見交換会の中で今、手元にあるんですが、現在の出店者が3月いっぱいに出ていってくれというような話があったんだということで困っているんだと。それから自動販売機についても撤去してくれと言われて困っていると、こういうのが私なんかも全く聞いていないし、観光課としてはそこらのいきさつとかというのはわかりますか。

**堂之下商工観光課長**

私どもも直接的に聞いてなかったものですから、その話を伺いまして道の駅の局長を呼んで話を聞いたところでございます。今回、ちょうどまちづくり公社と市との契約もちょうど更新時期であったものですから、それを含めて今の道の駅の外側につけてある業者の分につきましてこれまでの契約書とかそういうのが全然見つからないということではなあなあになっている部分がありますので、その行政財産の使用であったりとかそういうところを契約書をしっかり見直したいということで話をしたということでした。実際に取り壊すとかというのではなくて、売り上げもしっかりと自分たちも把握をしたいし、契約書の見直しもしたいということで話をしたけれどもその辺のちょっと取り違いがあったんじゃないかというふうに聞いております。また自動販売機につきましても、自動販売機とその業者との並び方もちょっと変えたりしてできるだけ入りやすい形をつくりたいということでもう一回見積もりの取り直しをしたということで聞いております。自動販売機を出ていってこれではなくて、撤去するとかではなくて、もう一度見積もりを取り直したということで話を聞いております。1点はですね、揚げ物をされる場所について、道の駅が開いていても休みをされるときがあるんだそうです。そうすると道の駅自体が閉まっているように見えて、お客さんが入ってこないということもあつたりするので、その辺のところの契約も見直しをしたいということで伺っております。

**岩崎健二委員**

私が一番疑問に思うのは、今の道の駅の管理者が勝手にと行っていいのかな、所管課と協議もしないでそういう見積もりをとるとか契約を取り直すとかという権限まで与えられているんですか。

**堂之下商工観光課長**

運営については委託をお願いしているわけですので、今まで私たちもそこにかかわったことはございませんので、今まではそういうやり方をしていたということでございます。

**岩崎健二委員**

今、課長がおっしゃるように今まで聞いたことがないと、今までそういう運営をされていたんだろうということなんですが、ということになると今の管理者に委託されている中にその権限も全て含まれておったので今までは過去にそういうこともあったんでしょうけれども何も観光課のほうにはそういう話はなかったということになるんですかね。

ちょっと委員長、休憩をお願いします。

**仮屋園一徳委員長**

休憩に入ります。

(休憩 13:44～13:54)

**仮屋園一徳委員長**

休憩前に引き続き、会議を開きます。  
委員の方から質疑を受けます。

**白石純一委員**

今の市とまちづくり公社との契約形態の実情と期限と今後の方向性について教えていただけないでしょうか。

**堂之下商工観光課長**

今の契約につきましては、10年間の契約が今年の3月31日で切れますので、来年度のつきましては1年間限定でそのまま引き続き契約をしようということで今、決裁を回しているところでございます。その後につきましては、先日、物産館等構想検討会議という民間の方々に委員になっていただいて3回ほど協議をして報告書にまとまったところでございますので、それをもとに今後の方向性については、それに基づいて取り組んでいきたいというふうに考えているところでございます。

**白石純一委員**

では現在の運営、委託契約でしょうか、その契約書を開示いただけないでしょうか。示していただけるように委員会としてお願いしたいと思っております。

**仮屋園一徳委員長**

はい、委員会として請求をしたいと思っております。  
課長そういうことでよろしいですか。  
[堂之下商工観光課長「はい」と呼ぶ]  
よろしく申し上げます。  
ほかに。

**牟田学委員**

今、課長が説明された物産館等構想会議の会議録ももらえないかな。今、2、3回したんじゃないの。

**仮屋園一徳委員長**

資料のことですが、資料請求することよろしいですか。  
[「はい」と呼ぶ者あり]  
そのように取り扱いたいと思っております。  
今の牟田議員の発言に対してよろしいですか。

**堂之下商工観光課長**

3回の会議が終わりまして報告書にまとめておりますので、その報告書を提出することよろしいでしょうか。  
[牟田学委員「それもお願いします」と呼ぶ]

**山田勝委員**

そのね、会議をやった。それぞれ報告書が出てきますよね、出てきました。それをもとに、それを私たちにも見せていただきたいというのが一つ。何でかと言ったら、阿久根市の今までのの見たらよりベターじゃない。緊迫感がないから。長島の道の駅とか出水の道の駅と比較したときに緊迫感がないからね、甘えの構造があるからね、それはちゃんと出してください。私たちもやっぱりそれを認めるか認めないかということも厳しい意見を言うし、厳しい対応で臨まないとですね、もうこれをやったらまた10年ないんですよ。今回のものをつくったらですね。そして今回の分は特にですね、次の道の駅が

仮にですね、新しいのができたとしてもですね、これをちゃんとやっておかないと次につながらないですよ。特に阿久根市の生産物を陳列するためにはですね、今、この10年間ちゃんとしたものをしておかないと、なら新しい大きなのをつくったときにですね、市内から何を並べる、ないですよ。市内の人たちが私たちはこれをあれをというのは育てていない。だからこの10年間をやっぱり育てるという気持ちでしていかないかと私は思っているんですが、いかがですか、課長。

#### 堂之下商工観光課長

今の山田委員の御意見に私も賛同いたします。一応この10年間というのは大事な時期だと思いますし、特に今、水引インターまで高速道路が延びてきてお客さんがふえてくる中で、今この経営をしっかりとやっていかないと次につながらないんだというふうに考えております。

#### 中面幸人委員

先ほど、最初、課長の説明をお聞きいたしました、それから感じたことですが、今後新しい西回り自動車道のところに道の駅が考えられておりますけれども、それなんかの、見ながら例えば改修についてはそんなに手を加えないような、そういうふうに感じましたけれども、やはり今の新しい、もしですよ、道の駅ができるのもですね、今後5年ではどうかなという気もするんですけれどもですね、そうしたときにやはり先ほど山田委員や課長がおっしゃったように10年間が大事だということを考えればですよ、私はこの間、出店者との意見交換をしたときに例えば、いわば品物を置くところが少ないということもありましたよね。だからある程度やっぱり10年後を見据えて考えるとした場合にですよ、やはりある程度改修も改築もですね、必要じゃないかなと。今後できる道の駅との兼ね合いを考えながら仮に相当今のあれにかけて、もし新しくできたところが相当繁盛してこっちが本当に閑古鳥が鳴くようだったらそういうふうにお金をかけてもかなという、それもあるかもしれないけど、それがすぐじゃないわけだからですね。やはり我が市の産業振興なんかを考えたときにですよ、ある程度やっぱり今までのあれを見ながらですね、少しは改修して品物を多く展示するとかですよ。例えば一般質問等でもあるように、例えば売り場が少ない、狭い、例えばもう今のレストランももうなくしてといういろんな意見もあるようですので、そういったところの見直し、ちょっと大胆な見直しも必要じゃないかなと思うんですけれども、どうでしょうかね。

#### 堂之下商工観光課長

確かにストックヤードは少ないとかという御意見はたくさん伺っておりますが、ただ今の限られた面積の中でどれだけ工夫できるかというところを、まずは工夫をしてやっていきたいと思っております。それでもどんどん売上げが伸びてきて、どうしても足りなくなってきたときはまたそこは考えないといけないかなと思っておりますけれども、今の施設の中でやれることを今、まだやり切れていないと思っておりますので、もうちょっと私たちが口出しをしながらやっていきたいと思っております。

#### 濱崎國治委員

この前の出店業者との意見交換の中で雨漏りがしてなかなか修繕してくれないという意見があったんですが、これは本当なんですか。

#### 堂之下商工観光課長

応急処置みたいな修繕を今までもやってきているんですけれども、なかなかどこが原因かがよくわかっていないというところがあって、また調査をしなければいけないというふうには思っています。やってくれないというのではなくて、今まで応急処置的に

修繕はしてきてるんですけども、それでも漏ってくる状況がありますので、その調査はもう一回しないといけないかなと思っていますところですよ。

#### 濱崎國治委員

雨漏りがしているということは事実なんですね。

[堂之下商工観光課長「はい」と呼ぶ]

#### 野畑直委員

ちょっと話は戻るかもしれませんが、先ほど入り口の売店の人に道の駅から電話があつて3月いっぱいに出てくれとか、自販機についても4台、別のメーカーを1社で管理していきたいと言われて、できる範囲でなくて4台できないなら撤去してくれという出店業者の話でしたけれども、この件について先ほど課長の話では勘違いされているのではないかとということでしたけれども、こういう2業者ですけども、この人たちには勘違いしてるんじゃないですかということの連絡はされたんですか。

#### 堂之下商工観光課長

私どものほうからしておりませんが、まちづくり公社のほうにもう一度しっかりと納得できるように説明するようにという話はしたところですよ。

#### 野畑直委員

この私たちが意見交換会をしたのは2月22日ですよ、課長、売店のほうには3月いっぱいでも出してもらいたい、そして自販機の人には2月いっぱい返事をくださいということだったということで、自販機のほう期限が過ぎているし、その課長が言いましたじゃなくて結果はどうなってるんですか。

#### 堂之下商工観光課長

自動販売機について、今、どうなったか確認しておりませんが、一応見積もりを依頼したというふうに私どもは聞いたところがございます。全部をなくするとかということではなくて見積もりを出していただくようお願いしたというふうに聞いておりますので、その受け取り方ではないですかということでしたところでありました。もう1件の仮設の店舗につきましても、できれば公社としてはですね、自分たちで建ててそこを貸す形のほうが売り上げがわかっていいなという思いがあったようではございました。ただ、今すぐそういった施設の改修とかできませんので、当分今までどおりとはなると思うんですけども、契約書をもう一回しっかりとつくったもので契約の締結をするというふうに聞いております。

#### 野畑直委員

今、課長が言われるんですね、自販機の見積もりの話ですけども、まちづくり公社のほうからは4台を1社で管理したいと言われてメーカーにお願いしてというふうな話で、それだったらもう私たちは対応できないから、いけば排除みたいなことになっているのかなと私は感じるんですが、この2月いっぱい返事をください。そしてどうなったのかというのは私たちも意見交換会をした中で気になるもんだから、これは早急に確認をしてもらったほうがいいと思うんですが。せっかく意見交換をしてもですね、何の意味もなさなくなってきた、本当に憤慨していましたから、やはりその辺はまちづくり公社と出店業者の間に入って話ができるのは商工観光課だと思いますので、そうしてもらったほうがいいのかなと思いますけども。どのような気持ちでおられるのかですね、この自販機のこの人が。何も言えないからもう何もできないという感じでしたよ。

#### 山田勝委員

関連なんですけど、野畑議員、すみませんね。例えば道の駅をひとつの会社がしますよ

ね。そうしたときに自動販売機をどうするかというときに、この自動販売機を設置していただく、ただかんについてはその道の駅が業者と設置しなければ利益は、私は上がらない仕事ですよ。それをいちいちこの利益は地元の山田商店、これは牟田商店が設置させていただいているんだよといったら、それはあまりいいことじゃないですよ。それは道の駅のためにはあんまりならないことですよ。

#### **野畑直委員**

委員長、ちょっと休憩してもらっていいですか。

#### **仮屋園一徳委員長**

休憩に入ります。

(休憩 14:06～14:10)

#### **仮屋園一徳委員長**

休憩前に引き続き、会議を開きます。

ほかに意見はありませんか。

#### **山田勝委員**

私が非常に興味を持っているので、一応来年の3月31日をもって契約満了ですよということですよ。次に向かってどうするかの世界ですよ、今度は。次の1年間のうちに、1年間の中で次に向かってどうするか。それをやっぱり話をしていけないとですね。次に向かって、きっとですね、新しい道の駅が仮にできたとすれば、同じような施設は必要ないですよ。上でそういうのをやったらですね、下は全部現在の状態は閉めて、例えば海辺のレストランにするとか何するとかしないことには競合する。どっちかやんか絶対新しいほうがよくて古いほうが非常にね、微弱なりますから、それはそれでいいんですが。だから10年後のそれがオープンしたときにさらに今、いらっしゃる方々が、あるいはこの10年間あそこを利用して市内の生産者の方々が充実したものをさらに充実させるために新しい道の駅に残るといような体制をつくってもらわなですね、いかんと思いますよ。だからそれについての話をきょうはせないかんような気がします。

私は本会議で市長に一生懸命言いましたけれども、食堂をどげんしてん残さないかんと言って僕は言いましたよ。食堂を残さなくても、食堂はですね、そこに来る人はただ単にそこで売り上げは上がるかもしれない。あるいは市外から人は来られるかもしれないけれどもそこはそれだけの話で次に残らないじゃないですか。それよりも阿久根の生産物とか阿久根の特産物をですね、いっぱい並べてですね、それで客を寄せるということのほうが重要じゃないですかと思ってるんですが、いかがですか。

#### **堂之下商工観光課長**

先ほども申し上げましたように、とにかくこの10年間は大事な時間だと思っておりますので、やはりこの今の施設の中でどれだけやれるのかというのを本当にみんなで考えていかなきゃいけないと思いますし、工夫していきたいというふうに思っています。

#### **岩崎健二委員**

ほとんどこの前の協議会の中で最終的な締めみたいな話になったというのが、出店業者の皆さんが今は道の駅に納めるだけの立場であるが、自分たちのこととなれば一生懸命になると思うので、先ほどからあるようにまず観光連盟あたりがそういう組織をつくって運営したらどうかと思っているというのがあって、そういうことができれば皆さん頑張ってくださいかという問いかけをしたらやりたいという話があったんですが、そう

いうことも来年度以降、指定管理者として仮にする場合に可能ですか。

**堂之下商工観光課長**

それは、そういう組織ができれば可能です。

**仮屋園一徳委員長**

ほかにないですか。

**野畑直委員**

先ほどの話が、私が言ったのが何かまだ尻切れトンボで終わっていないような感じですけれども、再度この2つの出店業者に、自販機とですね、入り口の売店の業者と今のまちづくり公社との結果をぜひ教えてもらいたいと思いますのでよろしくお願いします。

**堂之下商工観光課長**

そこは私も気になるところでございますので、しっかりと確認をして御報告させていただきます。

**仮屋園一徳委員長**

ほかにありませんか。

**山田勝委員**

宮本補佐が来ていらっしゃるんですけどね、私は道の駅の下のほうをですね、阿久根市の土地やんかでどげんしもできんとなと言われてればどげんもできん話なんですけどね、道の駅の前を車が通るとするのは非常に危険ですよ。道の駅の敷地、極端に言ったらちようど玄関の前じゃないですか。あそこを通るでしょ。だからむしろそこを通らないで抜けられるような方法をですね、考えて粘り強く運動をしてほしいなという気がするんですが。

**宮本課長補佐**

道の駅の駐車場についてなんですが、物産館を挟んで2つの場所に分かれています。南側のほうが大型駐車場、北側の阿久根市街地側のほうが小型の駐車場ということになっています。特に南側の駐車場です、止められなかった車が今おっしゃるとおり止められなかった車、また阿久根に向かう車が前を通っていくというような現状がございます。駐車場不足の問題とですね、あと標識等の関係でなかなか解決できないところがあると思います。入り口が開ければですね、解決するのではないかとということで国土交通省のほうに昨年5月、働きかけをして聞きました。そうしたときに間口を開けれないかというところを聞いたところですね、駐車場自体を分断することになるので今のところ国交省としては開けることはできないということになりました。また地元の声ですね、改めて分断をしてでもあそこの前が通れなくなっても開けたほうが良いという声ですね、きたときに、本当にそちらだけの声で大丈夫なのかどうかというところを再度整理する必要があります。一方で実際に現地を見ました。そのときに出店業者、魚を入れられる方等はあそこの前に停めてですね、荷物を降ろされたり、また駐車スペースがないときに、仮にトイレに行かれる方が止められたりということで使われています。これは非常に危ない状況でありますので、駐車案内自体もですね、うまくやっていかないといけないと思います。あそこを閉め切ったときの、逆にそこが通れないことに対してのクレームというか、そういうものがないのかどうか。あそこを通れなくてまた駐車場を出てちゃんとまた入りますよ、出て入りますよとしてくれるのかどうかですね、そちらの目も検証しながら、また国への要望も続けていくという形ではないかと思っておりますので、現状を把握することがいいかと思っております。

**山田勝委員**

私はね、何遍も言うんですけどもね、折口のですね、折口の今、高速のインターのところなのです、以前はハッコーのパチンコ屋にですね、すつと行けるようなそういう入り口があったですよ。常識では考えられないことがですね、やってみましたよ。信号機からですね、個人のパチンコ屋まですつといけるような。だからそれはですね、オーナーの橋之浦良文氏のですね、すごい政治力の差ですよ。すごい政治力の力だったと私は思っています。（聴取不能）からもいろいろ聞いてですね。だからやはりたまには事務レベルではできないんだけど、あるいは政治レベルでできないかというものも一緒に考えてですね、宮本補佐、一緒に。宮本補佐がじゃなくて市長の政治的な動きの中でできないかという気もするもんですからね、私はこうして申し上げるわけですよ。一つの例があるもんですからね。

#### 濱崎國治委員

私はあえてですね、あそこの通路は必要だと思いますよ。あそこは歩いてでもですね、あそこを南に停める、北に停める。やっぱり歩いてですね、あそこの前を通ってお店に入られる。それから北側のほうも駐車してあそこに入られるとかですね。あるいは先ほどおっしゃったように業者の方が停めてですね、商品の搬入とか、あるいはトイレの前でちょっとお年寄りの方があそこで停まって降ろして車は先に行つてと。あるいは緊急にトイレの利用者を乗り降りさせるとかですね、いろんなのがあります。ですからあそこが広くないんですけども、広くないからあまりスピードを出していくということもありませんので、私はあえてあそこはあってもいいのかなという気がいたします。いろんな意見があるんでしょうけれどもですね、私はそういう意見です。

#### 山田勝委員

別にね、今、濱崎委員が言うようにね、それでもいいんですよ。それでも別にいいんですが、ただあそこの前をですね、もうちょっと有効に使えないかと思っているだけの話です。あそこの入り口の、今、まるじゅのですね、つけ揚げ屋とか何とかというようなのをあそこにね、もっと農産物を並べたらね、もっとよくなるというような気がするもんですから、そのために何とかあそこをよくできないかなと思っているわけで、別にどしてんそういう今、宮本補佐が言われるように通らないかん、あるいは車が通ったほうが便利やっというならそうでもいいんですよ。ただ高速が通ればですね、特に大型車の通行はもうほとんど皆無というぐらいになりますよということです。だから、そのほうがいいかもしれませんよ。

#### 濱崎國治委員

いろいろな意見があるというのは本当にいいことだと思いますけれども、やはりあそこの眺望を生かした、あるいはあそこならではのですね、生かしたのを、仕方をすればいいと思います。だからある人の意見で、私もそうなんですけれども、レストラン部分がどうなのか、収支的にどうなのか。ただレストラン部分をこうすれば食事にいらっしゃる人が買い物して帰る、そういう相乗効果もあつたりですね、これはいろいろ分析しないとだと思っておりますけれども。レストラン部分をなくすれば物販部分は約倍になるんですね。面積からすればそうなりますので。そういうので、方向でするのか。ただ言えるのは前、課長が阿久根市内の人を中心に上は市外からのとかいろんな話もされたですけども、私はあえて今の道の駅には、道の駅の特徴を生かしてそこに市外からもどんどん来るといのがですね、昔は営業のためあそこを通過してその途中でトイレに入ったりとか、あるいは食事をしたりとか買い物をしたりといのがあつたんでしょうけど、今は道の駅がブランドになってますので、あちこちから阿久根の道の駅はこんなのがあ

からぜひ買いにいこうとかですね、そういうことで道の駅の利用方法というか道の駅阿久根ができてから20年以上経ちますので、そういう意味では非常に形態が変わってきたなというのがありますので、そこのところはですね、十分検討をされたほうがいいのかという気がいたします。

#### 仮屋園一徳委員長

ほかにないですか。

#### 山田勝委員

私は課長、言ってるのはですね、例えばあの付近の生産地をつくるとかあるいは体験ツアーをすとかいうのも一緒に道の駅でやられたらどうですかという話をしますよね。それもね、一緒にやっぱりね、考えてくれないといけないと思いますよ、この1年間のうちに。非常にたくさん財産があるのにね、全然手をつけていない。私、不思議なんです。売場所があったらですね、みんなとりにいきますよ、売場所があったら。売場所がないから収穫をしない。売場所がないからミナふるけいかんわけ。売場所があったらミナふるけいもいきますよ。その付近までしないといけないと思いますよ。道の駅があつて、道の駅ありきじゃだめだと思いますよ。私は10年間ですね、道の駅をつくってわざいかよかったねて、まさかそういう状況だと思っていなかった、ものすごい勢いだったから最初のころはね。だから、そういう意味でやはり地域を巻き込んで生産地をつくるような、そういう運営の方法を考えてほしい。

#### 仮屋園一徳委員長

ほかにないですか。

[「なし」と呼ぶ者あり]

ほかになければ、以上で商工観光課との協議を終了いたします。

商工観光課は退室されて結構です。ありがとうございました。

(商工観光課 退室)

#### 仮屋園一徳委員長

退室はされましたけれども、皆さんから協議で話をしておくことはないか、意見があれば出してください。

#### 中面幸人委員

所管課と話をしましたけれども、具体的に何か、何ちゅうかな、1年間いろいろ考えられて1年後、指定管理制度に移行するような考え方ですけどもですね、やはりあいうお店をやっぱり先ほどから話も出ておりますけれども、売り場面積とかその辺あたりをしっかりとしないと同じような繰り返しになるなと思うんですよね。あんまり改修等もしないような雰囲気だったんだけれども、その辺あたりをしっかりとやっぱり見ていかなければどうかなと思ったり、私はしました。

#### 濱崎國治委員

今、産業厚生委員会でいろいろ道の駅に対していろいろ意見交換したりとかですね、そういうのがあってこそ私は執行部のほうもですね、今後真剣にあそこを取り組まないかなというですね、そういう気になったと私は思います。そうでないと、さっきからこの議事録ですか、意見交換会の意見にも出ていますとおりですね、こういうことでいろんな意見が出ているなというのも多分行政もあまり把握していなくて、業者の意見というのをですね。だから道の駅が実際どういうふう具体的に経営されているのかというのをですね、あまりそう大きな課題として取り組んでいなかったというのもあるんでし

よう。それは節々に感じられますので、産業厚生委員会はですね、取り組んだというので非常にあそこに対する見方というのは違ってきたんじゃないかなと思いますので、この産業厚生委員会の方向性というのは間違っていなかったという気がいたします。

#### 山田勝委員

だからですね、今後も道の駅を所管事務調査の中に入れてですね、例えばそういう報告書が出たら報告書を出していただいて、そのときまた会議をする。だから何遍も会議をしてな、チェックしないとですね、大変失礼だけどチェックしないと、出てきて、その会に出てきている人は言わんで。あんまり言わない人を、言わない。こうですよ、ああですよと言わないですよ。だから最終的には役所のペースで進められますよ。それはよくない。やっぱりここにいらっしゃる方、みんな自分で仕事をしているし、自分で体験しているからよくわかりますよ。だからそういうことで委員会を度々ですね、開いて、また出店者との会議も自分たちもまたやって、そして今後1年間を目途に進めていけばいいと思いますよ。

#### 濱崎國治委員

ちょっと言い忘れておりましたけれども、この前の意見交換会の中でもですね、出店業者というのがもうちょっとですね、具体的に早くからいろんなことで検討してほしいかなというのがありますね。ここに出てきて初めてそんなこともあった、でも出店業者自体も理解していないこともやっぱり多かったような気がします。

#### 仮屋園一徳委員長

それでは、契約書の資料請求、あるいは野畑委員からの業者等への確認等ありますので、このまま道の駅については継続調査ということで続けるということでしょうか。

[「はい」と呼ぶ者あり]

では、そのように取り扱いをしたいと思います。

その他の継続調査となっています集落営農等の農業振興策についで、海を活用した観光行政についてというのがありますけど、随時行っていきたいと思います。

委員の皆様からほかに何かありませんか。

#### 山田勝委員

ことはですね、僕の勝手な考えなんですけどね、例えば阿久根市は台南市の善化区との姉妹契約を、盟約を結びますよね。でも私は議会のね、何でかって言ったら、国内を視察に行くのとほとんど変わらない予算で行けるから、善化区を中心にね、私は台南市善化区に所管事務調査をしたいなと思っていますよ。何でかって言ったら、恐らく役所はやりますよ。でもそれから先は進まないと思いますよ、しても人事交流くらいで。でも一番大事なことは阿久根の活性化のために産業振興が何かないかということを探らな話にならんじゃないですか。そういう意味でも私はぜひ所管事務調査を台南市にしてほしいなと思っています。

#### 濱崎國治委員

山田委員のそれも必要だというふうに思いますけれども、ただ友好契約をしてからその後、やっぱりいろいろどういふのを所管事務調査するのかというのを含めてですね、やっぱり慎重にしてほしいなというのがあります。

#### 岩崎健二委員

海の件についても、海を活用した観光行政ですかね、

#### 仮屋園一徳委員長

ちょっと待ってくださいね。さっきの台南市の件について2人から意見がありましたけど、その件についてほかの方から御意見があれば。

#### **野畑直委員**

友好盟約ですかね、それが4月の末にということを知って聞いておりましたがけれども、今さつき濱崎委員が言われたようにその経過等を見て、そしてまた委員会の所管調査としても私もする必要はあるのかなというふうに思いますので、来年度まであと1年ちょっとありますので、その中に入れてもらえればいいかなと思います。

#### **牟田学委員**

今の善化区との交流についてはですね、執行部としては人間的な交流、高校生を派遣したり、それが主なのかなというふうに私は感じているんですけども、先ほど山田委員の言われたように阿久根市の活性化、そしてまた産業のことでですね、何か阿久根市と善化区と産業面でつながるのがないのかなという、そこあたりを、私はできるだけ早く協定が済んでなるべく早くちょっと調査をしたいなと思っています。

#### **仮屋園一徳委員長**

ほかにはないですか、今の件について。

#### **濱崎國治委員**

私が先ほど言ったのは、漠然とこうこうで何かないのかと行くんじゃなくて、前もっていろいろ調査をしてその後こういうのについて具体的に、これについて調査しようやということで行くのは当然だなと思いますので、そういう意見です。

#### **仮屋園一徳委員長**

大体皆さんの意見は統一されているようです。今後の契約等の経過を見ながらそのような方向を進めるということをみんなを確認しながら一応今の件についてはよろしいですかね。

[「はい」と呼ぶ者あり]

それでは、岩崎委員。

#### **岩崎健二委員**

海を活用した観光行政についてということで、前回、事業者と所管課も呼んで話をしたんですが、その後、どのようになっているのかということも全く聞いていませんので、それも含めて、その結果も含めて調査をぜひしていただきたいと思います。この前事業者からも話を聞き、あるいは所管課とも意見交換会を、協議をしましたので、その後どうになっているのか、現在のところ全くわかりませんので、それを早急に調べていただきたい、調査したいと思います。

#### **仮屋園一徳委員長**

ほかに。よろしいですか。

それでは先ほどの件について、観光課長が報告をしたいということですので入室をしていただきたいと思います。

(商工観光課入室)

#### **仮屋園一徳委員長**

それでは商工観光課長が出席していただきましたので、商工観光課長のほうから報告をお願いします。

#### **堂之下商工観光課長**

先ほど野畑委員から御質問いただいた件につきまして、早速まちづくり公社のほうに

確認をいたしました。自動販売機については現状維持でそのままいくということでありました。見積もりをお願いしているけどまだ出ていないので、またそこをもう一度皆さんと話をするということでした。

もう1件のほうにつきましては新たな契約書をつくって作成中でありましてということと新たに契約を結び直すということと現状維持であと1年間いくということと今確認したところでございます。

#### 野畑直委員

今、課長から説明をいただいて、2月末までに返事をということであるが見積もりを徴取しようとしている段階であると。しかしながら、その出店業者の人の話では2月に言われたときは4台を一緒に置きたいんだと、同じメーカーで一括して管理をしていただきたいということでしたけれども、その見積もりについてはそういう4台一括でということの見積もりなんでしょうか。

#### 堂之下商工観光課長

現状維持ということですので今のままということだと思いますが、できれば配置を変えたかったようでございます、自動販売機ですね。ただ今のところはそのままでいくということでございます。

#### 野畑直委員

私は今の出店業者の人がですね、納得していただければそれでいいと思いますので、これからは商工観光課のほうにそういうことについてもまちづくり公社からも報告をしながら進めていくようにやはり所管課のほうで言ってもらいたいと思いますので、課長のほうもよろしくをお願いします。

#### 堂之下商工観光課長

承知いたしました。

#### 仮屋園一徳委員長

いいですか。どうもありがとうございました。

(商工観光課退室)

#### 仮屋園一徳委員長

それでは、先ほど岩崎委員からありました海を活用した観光行政については担当課に確認をして次に会を設定していきたいと、もし会議が必要であれば会を設定していきたいと思います。

ほかに皆さんからありませんか。

#### 野畑直委員

しつこいようですが、ツバキ苗のことについて所管課を呼んでということも話をしておりましたけれども、そっこのほうは今、委員長のほうは何も言われなかったんですが。

#### 仮屋園一徳委員長

先ほどちょっと言いましたけれども、中身までは言わなかったのですみませんでした。集落営農等の農業振興策についてで農政課に相談をしておりますので、ちょっと日程がまだ決まりませんので、これも続けていきたいと思います。

ほかにありませんか。

[「なし」と呼ぶ者あり]

ほかになければ、以上で本日の産業厚生委員会を閉会いたします。

(散会 14時40分)

産業厚生委員会委員長 仮屋園 一徳